

第68回国民体育大会スポーツ祭東京2013ハンドボール競技

競技日	10月 3日(木)	試合番号	C - e	1回戦
種別	成年女子	会場	品川区立総合体育館	

試合結果・戦評報告

Aチーム名			Bチーム名		
鹿児島県			群馬県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
31	16	前半	5	10	
	15	後半	5		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7MTC			

戦評

日本リーグ、ソニーセミコンダクタ鹿児島で構成の鹿児島県と群馬県の対戦は、群馬県のスローオフで開始。先制点は、鹿児島6番石井のカットインでゲームが動き出す。鹿児島県は直後の3連続得点、5番田中の速攻など4連続得点で一気に引き離しにかかる。一方の群馬県は11番小菅(亜)のミドルなどで応酬するも点差は縮まらない。鹿児島県は1番GK飛田の好守もあり16分過ぎからの6連続得点で圧倒し、前半は16対5で終了。

後半開始早々、鹿児島県は速攻を絡めた7連続得点で更に引き離しにかかる。群馬県はキーパーを交替し流れを引き寄せようとするも、鹿児島県の固い守備に阻まれ、得点ができない状態が前半から継続して25分あり、後半12分に6点目を入れるのが精一杯の状況に追い込まれる。鹿児島県は後半15分過ぎから、9番カルリンの3連続得点を含めた6連続得点で圧倒する。群馬県も、負けじと23分過ぎから4番碓井、8番高橋、3番福澤の3連続得点で意地を見せるも、31対10で終了。日本リーグ1300得点を果たした鹿児島5番田中はこの試合6得点と相変わらずの活躍。群馬県は果敢なプレイが随所に見られたが、鹿児島県が実力通り順当に勝ち上がった。

送信日時	10月 3日(木)	:	送信者名	岡本典郎
------	-----------	---	------	------